

「ふくすいき

令和5年8月号

～福水企～通信



企業団キャラクター
ピュータくん

この「ふくすいき～福水企～」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体の動き

● 福岡都市圏「水」キャンペーン 2023【開催されました】〔8/1（火）～8/7（月）福岡都市圏各市町〕

水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について国民の関心を高め、理解を深めるため、毎年8月1日を「水の日」、この日を初日とする1週間(8月1日～7日)を「水の週間」として、水の大切さについての普及啓発活動が全国的に行われています。

福岡都市圏の各市町では、住民の皆さんへ「水の大切さ」と「筑後川のめぐみ」についてPRされますが、今年は、設立50周年記念事業で制作した企業団の事業リーフレットもあわせて広報していただくよう依頼しました。

当企業団は、8月1日の福岡都市圏広域行政事業組合の主催によるJR博多駅での街頭キャンペーンに参加しました。

開会式では、参加者を代表して光山福岡市副市長から「福岡都市圏で使用する水道水は、コップ3杯のうち1杯は筑後川の水であり、流域への感謝を忘れず、水を大切に使うしてほしい」とのあいさつがありました。その後、国土交通省九州地方整備局、福岡県、福岡市、福岡市水道サービス公社、当企業団など水道関係者約50人が啓発チラシと有明海産「福岡のり」などを通行する方々に配布し、「水の大切さ」と「筑後川のめぐみ」についてPRを行いました。



開会式（JR博多駅前広場）

<総務課 川中>



配布状況（博多口）



インターンシップの高校生も参加



配布状況（筑紫口）

●江川・寺内ダム関係利水者会議 令和5年度前期 提言活動【出席しました】〔7/25
(火)・26(水) 東京都千代田区, 埼玉県さいたま市〕

江川・寺内ダム関係利水者会議による令和5年度前期提言活動が行われ、当企業団からは中村企業長、増山計画調整課長外1名が参加しました。

現在進められている筑後川水系ダム群連携事業の促進等について、国土交通省、地元選出国會議員、独立行政法人水資源機構へ提言書を提出しました。

＜計画調整課 秋山＞



提言活動の様子

●令和5年度九州各市監査委員会定期総会【出席しました】〔7/13(木)・14(金) 宮崎市〕

第74回九州各市監査事務局長会定期総会及び第75回九州各市監査委員会定期理事会・総会が開催され、松山力弥監査委員ほか事務局から1名が出席しました。

1日目の理事会では監事の松山監査委員が監査報告を行い、2日目の総会では研究課題6件についての発表、表彰及び会務報告等が行われ、「地方行政の諸課題について」「地方自治体の内部統制」をテーマにした講演もありました。

＜監査事務局 山田＞



理事会の様子



総会の様子

●令和5年第3回幹事会【開催しました】〔7/5(水) 企業団運営協議会室〕

当企業団の構成団体(6市7町1企業団1事務組合)の水道関係の部課長を委員とする令和5年第3回幹事会を開催し、令和5年第3回議会(定例会)に提出予定の議案などを説明しました。

＜総務課 佐藤＞

●令和5年第2回運営協議会【開催しました】〔7/19(水) WEB会議〕

当企業団の構成団体の首長で構成する令和5年第2回運営協議会を開催しました。

運営協議会では、8月23日及び24日に開催する令和5年第3回議会(定例会)に提出予定の令和4年度決算等について協議が行われ、いずれも原案どおり議会に提出することが了承されました。

＜総務課 佐藤＞



運営協議会(リモートで開催)

●令和5年度福岡地区水道企業団定期監査概況説明【開催しました】〔7/27（木） 企業団大会議室〕

当企業団の定期監査を実施するにあたり、大森一馬監査委員及び、松山力弥監査委員に対して、組織及び職員配置、予算決算や主要事業の状況、並びに前回の監査結果等の説明を行いました。

また、海水淡水化センターのUF膜省略工事や企業団の安全管理体制、リスク管理等について、活発な質疑応答がなされました。

今後、令和4年度の事務・事業について、正確に、法令等に則って適正に行われているか、また、経済的かつ効率的に運営され、その目的を達成しているかという視点から、8月から10月にかけて各所属で実地調査等を行います。

〈監査事務局 山田〉

■ 企業団設立50周年記念事業

●『考えてみよう！ふくおかの「水」のこと』×福岡テンジン大学【連続講座】

設立50周年記念事業のひとつとして、福岡地区水道企業団はNPO法人福岡テンジン大学と連携し福岡都市圏住民を対象に『考えてみよう！ふくおかの「水」のこと』を実施しています。都市圏住民の皆さんに、暮らしを豊かにする大人の学び（大人の社会学）の一環として、日常生活で身近な「ふくおかの水」をテーマに、自分が暮らす地域のことやその暮らしを支える水源地域、歴史や土木技術について気軽に学び、考える機会とするものです。

《第3回 テーマ：ドボク博士とゆく 福岡の水はどこからやってくる？バスツアー》【開催しました】〔7/22（土）寺内ダム（朝倉市）と筑後川大堰（久留米市）〕

福岡都市圏が人口増加にスムーズに対応することができた背景に、水不足を解消するための水源開発が行われてきたことがあります。福岡都市圏の住民に、福岡の経済・社会活動の土台となっている**水源**（筑後川水系）と、受水した水を安全に数十キロ運ぶ**土木の力**、自然環境の変化に日々対応する**運営システム**などの「事実を知る」ことで、自然の恵みや先人たち・土木技術などに感謝の気持ちを持ち、「水を大切にすることを育む」ためのツアーを実施しました。



〈総務課 川中〉

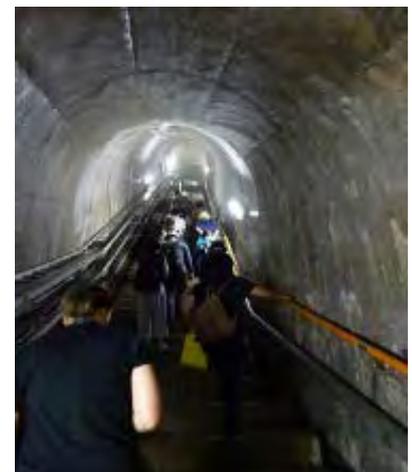
『筑後川大堰』にて参加者全員で記念撮影



（独法）水資源機構による筑後川大堰の説明



寺内ダムの監査廊を熱心に見学する参加者





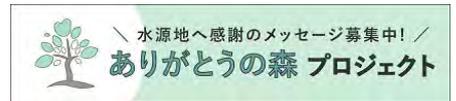
ダムの仕組みを学ぶ参加者



ドボク博士：松永教授の講義

●**ありがとうの森 プロジェクトにご協力をお願いします！**

水源に恵まれない福岡都市圏では、圏内 260 万人の暮らしを支える水道水の約 3 分の 1 は、圏外の筑後川から送られています。このことを知っていただき、そこから生まれる水源地域への「感謝の気持ち」を「ありがとうのメッセージ」として、寄せていただくプロジェクトです。そして、いただいたメッセージは、水を育む森となる苗木に添えて 記念式典（10 月 14 日開催）において、水源地域に贈呈します。



既にメッセージは 2,665 件（8 月 16 日現在）もいただいています。QR コードにアクセスして、メッセージをお寄せください。

《**博多駅前広場でのトークイベント**》【**参加しました**】【**8/5（土）『WELCOM Back to FUKUOKA』の福岡市水道局のステージ**】

福岡市水道局のアンバサダーを務める中島浩二さんとのトークで「ありがとうを集めようプロジェクト」に参画している高校生 3 名が登壇し、プロジェクトのアピールをしました。



トークイベントの様子



クイズ形式の情報共有

クイズ形式の福岡都市圏の水道に関する情報共有で、会場が盛り上がりました。

《**「筑後川へのありがとうを集めよう」キャンペーン**》【**開催します**】【**8/26（土）天神地下街 1 番街イベントコーナー**】

当水道企業団では、福岡都市圏特有の水事情への市民理解の浸透と、筑後川流域への感謝の気持ちの共有・共感の醸成を図るため、各種の記念事業による情報発信や、体験・学びの場の創出を図ることとしています。

特に、大渴水を経験していない若い世代には、このような水事情はほとんど知られておらず、関心も持たれていないのが実情です。これら無関心層へのアプローチとして、高校生が自分たちの生活する社会課題を具体的に知り、その課題を掘り下げて『ジブンゴト』として考える機会をつくっています。



高校生によるプロジェクトの企画会議

具体的には「ありがとうの森プロジェクト」において、城東高校、福岡女子商の生徒たちが当プロジェクトの趣旨・背景を理解し、福岡都市圏特有の水事情を『ジブンゴト』としてとらえ、「筑後川への感謝の気持ち」を言葉として集める「筑後川へのありがとうを集めよう！」プロジェクトを、両校合同の活動として生徒主体で企画を掘り下げ、イベントを実施します。

日 時 令和5年8月26日(土) 10:00~17:00
場 所 天神地下街1番街イベントコーナー
問い合わせ先 福岡地区水道企業団総務課 TEL 092-552-1731

●まみずピア見学強化プロジェクト

《来て！見て！知って！まみずピア》【開催中】〔7/24(月)~8/31(木) 海の中道奈多海水淡水化センター(まみずピア)〕

海水淡水化センターでは、企業団設立50周年を記念した取り組みとして、子どもたちの夏休みに照準を合わせた「まみずピア見学強化プロジェクト 来て！見て！知って！まみずピア」を実施中です。

通常の見学ルートに加え、プラントの機器が発する“轟音”を体感できる場所などの公開や、期日限定でバックヤードツアーを実施しています。さらに50周年限定グッズやまみずピアでしかもらえないプレゼントを用意して、見学者の子どもたちが喜ぶ顔を楽しみに、職員一丸となって取り組んでいます。



様々なプレゼント

《PICFAによるライブアートイベント》【開催しました】〔7/29(土)・30(日) 海の中道奈多海水淡水化センター(まみずピア)〕

「水」をテーマにトラックの幌へ二日間かけてアートを描いてもらいました。

このライブアートイベントを手掛けるのはPICFA(ピクファ)。PICFA=PICTURE(絵画)+WELFARE(福祉)。PICFAは佐賀県基山町にある就労継続支援B型の障害者施設です。

この施設では、知的障害や自閉症、ダウン症などの「障害のある人たちが」創作活動を「仕事」にしています。

利用者の創作活動が「アート」だけでなく「人生」にも広がるように、を合言葉に、主に「絵画」「デザイン」「ライブイベント」「壁画」「ワークショップ」等の創作活動を軸に活動しておられ、福岡市やその周辺でも壁画制作等のライブアートイベントが多数行われています。

また、最近ではローソンの「マチカフェ」で使用するコーヒーカップのデザインも手掛けるなど、その活動は全国に広がっています。

イベントには2日間で約100名の方の来場があり、ふだん見ることのできないアート制作の様子や海水淡水化の施設などを見学いただきました。



アート制作の様子



暑い中で真剣に取り組むPICFAメンバー



施設見学の様子

■水源地域との交流事業

実施レポート

●有明海クリーンアップ作戦【参加しました】〔8/17（木）柳川市久間田漁港〕

「有明海クリーンアップ作戦」は、宝の海である有明海を美しい海に戻し、未来に残していくために、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県の沿岸四県がひとつになって、毎年、実施している海浜清掃活動です。

地元の漁業関係者を中心に九州地方整備局筑後川河川事務所、独立行政法人水資源機構のほか、福岡都市圏から当企業団及び構成団体の職員が参加しました。

<総務課 川中>



8月、9月の予定

●筑後川・川の駅スタンプラリーを実施中です〔7/19（水）～11/24（金）〕

17の市町で構成される福岡都市圏には、大きな川がないなど地理的に水資源に恵まれず、使用する水道用水の約3分の1を筑後川から取水しています。今日における圏域の安定的な水の供給は筑後川流域及び水源地の皆さまのご理解とご協力に支えられています。

このことから福岡都市圏広域行政事業組合では、都市圏と筑後川流域及び水源地域との相互理解促進のため、福岡都市圏住民の皆さまに、筑後川のめぐみや、流域とその水源地域の魅力を実際に感じていただきたいと思い、「筑後川・川の駅スタンプラリー」を実施します。

スタンプラリーに応募いただいた皆様の中から抽選で150名様に筑後川の魅力が詰まった豪華景品をプレゼントします。

- 1 主催
福岡都市圏広域行政事業組合
- 2 実施期間
令和5年7月19日（水）～11月24日（金）
- 3 応募締切
令和5年11月24日（金）消印有効
- 4 実施場所
筑後川の上～下流域に点在する川の駅（福岡県・大分県・佐賀県・熊本県）
- 5 応募方法
 - ・筑後川流域及び水源地域に点在する「川の駅」（※1）に設置されているスタンプを5個以上（※2）集める。
 - ・押印されたスタンプラリー用紙を下記「7応募宛先」に郵送。



※1 (筑後川における)「川の駅」とは・・・川の近くにあるか川の活動に関係した施設で、来訪者にトイレや休憩場所、地域の情報を提供し、人と人の出会いと交流を促進する空間施設です。また、「川の駅」同士がお互いに協力・連携し、上・中・下流の人々の交流、連携に向けて活動することを目的としています。

※2 川の駅1か所につき、1回押印可能です。

6 応募資格

福岡都市圏 17 市町在住者(現住所が福岡都市圏にある方)

7 応募宛先・問合せ先

〒810-8620 福岡都市圏広域行政事業組合 「川の駅」スタンプラリー担当 宛

電話番号 092-733-5004 メールアドレス fukuokatoshiken@nifty.com

※詳細につきましては、[こちら\(福岡都市圏広域行政事業組合ホームページ\)](#)をご覧ください。

■水源地域の主なイベント 【お出かけください】

8月、9月の予定

●第364回筑後川花火大会〔8/27(日)久留米市〕

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました)

水天宮の奉納花火が始まりとされ、350年以上の歴史を持つ伝統的な花火大会です。

今年は、約15,000発の花火が、70分間夜空を彩ります。仕掛け花火は行われません。また、Youtubeでも配信しますので、ご自宅からでもお楽しみください。

※今年は鳥栖会場はありません。

日 時 令和5年8月27日(日) 19:40~20:50

※ 荒天の場合は協議のうえ決定し広報します。

開催場所 久留米市筑後川河川敷

問い合わせ先 筑後川花火大会実行委員会 TEL 0942-32-3207



●甘木川花火大会 ながれかんじょうほうようかい 流灌頂法要会〔8/26(土)朝倉市小石原川甘木橋下流〕

(朝倉市から情報提供いただきました。)

約4,000発の大小の花火と200mに所せましと仕掛けられる花火は夜空を色鮮やかに照らし、一段と美しく川面に映ります。

また、祖先の御霊を慰め、家内安全を祈願するため、流灌頂法要会が行われています。

日 時 令和5年8月26日(土) 花火打ち上げ 19:40~20:30

※流灌頂法要会 施餓鬼供養・灯籠流し 20:30~

※雨天順延 令和5年8月27日(日) または 30日(水)

開催場所 小石原川甘木橋下流

問い合わせ先 朝倉商工会議所 TEL 0946-22-3835



水源情報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
「水源情報」が載っています
ので、見てね！！



- ・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<https://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>



編集後記

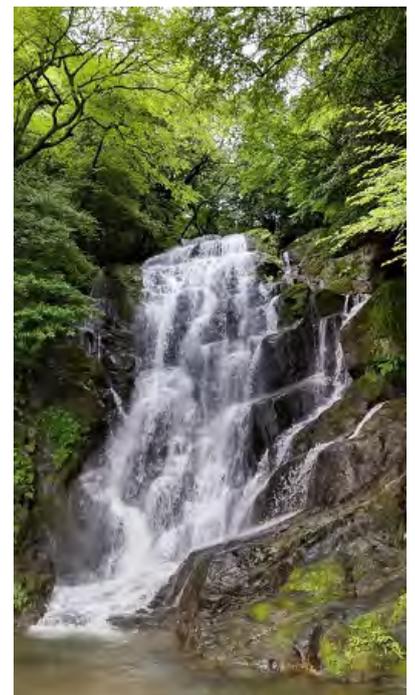
8月に入り暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。「こんな時は『水』のありがたみを感じながら涼もう」とばかりに、糸島にある白糸の滝に出かけました。

福岡県指定の名勝である「白糸の滝」は、標高 900 メートルの羽金山の中腹に位置し、落差は約 24 メートル。マイナスイオンと自然あふれる憩いの場としてファミリー層に親しまれています。

滝周辺では、ヤマメ釣り体験や名物そうめん流しも楽しめます。

私が訪ねた日は、そうめん流しを楽しむ家族連れが多く、暑さを忘れてそうめんを頬張る子供たちの姿が見られました。

遠い昔から白糸の滝は人々に『水』の恵みを与えることで、愛されながら流れ続けて今に至っているのだと、実感した一日でした。〈川〉



★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いします。

たくさんの情報提供をお待ちしています！！



～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

福岡地区水道企業団では、企業団ホームページや SNS（Twitter、Facebook ページ）を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思われた方は、ぜひ、SNS の機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団 H P

<https://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Twitter

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 Facebook ページ

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 YouTube ページ

YouTube JP

福岡地区水道企業団



福岡地区設立 50 周年記念事業関係 HP,SNS

50 周年記念特設ページ



アイアンキングの部屋



企業団 50 年のあゆみ (Web 版)

